

第1回旅客機・エアライン検定

3級解答 (2019年11月6日更新)

※黄塗の箇所は次頁にてご説明申し上げます。

問題番号	正解	問題番号	正解	問題番号	正解	問題番号	正解
1	3	21	3	41	1	61	1
2	4	22	1	42	2	62	3
3	3	23	4	43	3	63	3
4	2	24	3	44	3	64	2
5	1	25	全員正解	45	1	65	1
6	2	26	1	46	3	66	3
7	全員正解	27	3	47	1	67	1
8	2もしくは4	28	3	48	3	68	3
9	2	29	1	49	2	69	1
10	3	30	2	50	4	70	2
11	1	31	2	51	4	71	3
12	3	32	3	52	1	72	4
13	2	33	4	53	2	73	3
14	1	34	2	54	2もしくは4	74	4
15	2	35	1	55	1	75	4
16	2	36	2	56	3	76	1
17	1	37	1	57	3	77	2
18	2	38	4	58	1	78	2
19	4	39	4	59	1	79	2もしくは3
20	4	40	1	60	4	80	2

この度は、第1回旅客機・エアライン検定の問題作成におきまして、校正の漏れが発生し、受験者の皆様に多大なるご迷惑をおかけしました。大変申し訳ございませんでした。

下記に、誤りのあった問題・選択肢を訂正するとともに、前頁にあります通り、採点させていただきます。

問 007 (原文)

1965年に製作された日本製レシプロ機はどれか。

- ① 三菱MR J
- ② YS-11
- ③ T-1
- ④ 中島 AT-2

※問題文の誤りによって正解が導けないため、全員正解といたします。

(正しい問題文)

1965年に製作された日本製ターボプロップ機はどれか。

(正解)

- ②YS-11

問 008 (原文)

1970年代に登場したワイドボディ機により大量輸送時代の幕開けとなったが、下記の中からワイドボディ機ではないものはどれか。

- ① ロッキード L-1011 トライスター
- ② ダグラス DC-1027
- ③ エアバス 300
- ④ ボーイング 727

※選択肢「②ダグラス DC-1027」は正しくは「ダグラス DC-10」でございます。

本来の正解は「④ボーイング 727」ですが、②・④ともに正解といたします。

問 018

1944年11月9日に初飛行したボーイング開発の旅客機で、最後の大型プロペラ機となった機種名は何か。

- ① ボーイング 367-80
- ② ボーイング 377 (ストラトクルーザー)
- ③ ボーイング 707
- ④ ボーイング 720

※問題文に誤りがありましたが最後の大型プロペラ機は②ボーイング 377 であるため、解答に変更はございません。

(正しい問題文)

1947年7月8日に初飛行したボーイング開発の旅客機で、最後の大型プロペラ機となった機種名は何か。

(正解)

- ②ボーイング 377 (ストラトクルーザー)

問 025 (原文)

航空路は、原則として中心線から両側にそれぞれ幅を確保しているが、航空路の幅は約何kmか。

- ① 約 8.6 km
- ② 約 10.6 km
- ③ 約 12.8 km
- ④ 約 14.8 km

(正解)

- ④ 約 14.8 km

※正解は④約 14.8 kmですが、テキスト内に 14.4 kmと表記されている部分がありましたので、全員正解といたします。

問 054 (原文)

次のうちワンワールドに含まれないのはどれか。

- ① 日本航空
- ② プリティッシュ・エアウェイズ
- ③ カタール航空
- ④ アリタリア航空

※選択肢「②プリティッシュ・エアウェイズ」は正しくは「ブリティッシュ・エアウェイズ」でございました。

本来の正解は「④アリタリア航空」ですが、②・④ともに正解といたします。

問 079 (原文)

空港の預け荷物が出てくるウンテーブルに巨大な寿司の模型を置き、回転ずしに見立てるディスプレイを行っている空港はどれか。

- ① 能登空港
- ② 富山空港
- ③ 大分空港
- ④ 大館能代空港

※問題文に誤字がありました。

(正しい問題文)

空港の預け荷物が出てくるターンテーブルに巨大な寿司の模型を置き、回転ずしに見立てるディスプレイを行っている空港はどれか。

(正解)

- ③大分空港

ですが、②富山空港も行っていたため、②・③ともに正解といたします。

【旅客機・エアライン検定運営事務局】

電話：03-3233-4808

(土・日・祝日・年末年始を除く 10:00~12:00 及び 14:00~17:00)

Eメール：info_kentei@nippan.co.jp

【その他テキストに関するご質問】

株式会社 徳間書店 第一制作局 編集プロデュース部

安田宣朗

電話：03-5403-4350 (内線 1058)

Eメール：yasuda-n@shoten.tokuma.com